

アーティスト、
デザイナー、
ライターと協力して
地域の活性化に
取り組んでいます



のまど間（門前）

交流・滞在による 大山町魅力発信事業

大山町の環境が好きになり、アーティストたちが集まっています。

これは、地方創生事業「交流・滞在による大山町魅力発信事業」の取り組みによるものです。この事業では「プロガーラインレジデンス」を企画しました。

この企画は、町内の空き家を活用してできたシェアハウス『のまど間』を拠点に、情報発信が得意なプロガー（ブロガー）が町内での活動を実現する企画です。

ログを使って情報発信する人が一定期間滞在して、取材や体験などを通じて、大山町の魅力を、ブログを使って町外へ情報発信してもらう事業です。

プロガーの方には、町内の取材だけでなく、滞在中に、地域の方々と交流できるイベントも計画してもらいました。

人気のプロガーには、多くのファンの方が、フォロワーとして存在しており、プロガーが記事を書くと、即座に情報が広がっていきます。インターネットを活用して、大山町を知らない全国の人々に、町の魅力や良さを発信していただきました。



▶海外のプロガーも滞在しました
(中央・奥)



▲町内で取材をするプロガーの松本さん（左）